

改訂幼稚園教育要領・保育所保育指針等 解説シンポジウム

～平成30年度からの
新しい要領・指針を徹底解剖～

主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構
共催 新潟県教育委員会
後援 新潟県、妙高市教育委員会、上越市教育委員会、糸魚川市教育委員会
主管 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立妙高青少年自然の家

平成30年
2月3日(土)
9:30~15:45

申込締切
1月22日

場所 国立妙高青少年自然の家
(新潟県妙高市関山6323-2)

対象 幼児教育に携わる方・興味のある方
学生等 100名

講師 シンポジスト

文部科学省初等中等教育局視学官 湯川秀樹氏

厚生労働省子ども家庭局保育課保育専門調査官
馬場耕一郎氏

内閣府子ども・子育て本部参事官付教育保育専門官
横澤峰紀子氏

コーディネーター 国立青少年教育振興機構 理事長 鈴木みゆき

日程 2月3日(土)

9:00 受付
9:20 開会行事
9:30 シンポジウム
11:40 妙高の事業紹介
12:10 昼食・休憩
13:10 “雪の妙高”で、幼児期の遊び体験をしよう！
①深雪体験 ②雪の森遊び・雪像づくり
③リズムアンサンブルワークショップ 等
15:40 閉会行事 解散



独立行政法人 国立青少年教育振興機構
国立妙高青少年自然の家

住所：949-2235 新潟県妙高市関山6323-2 国立妙高青少年自然の家
TEL：0255-82-4321 FAX：0255-82-4325 本件担当：桑山・米村



体験の風をおこそう



元気をつくる会い集まる
「早寝早起き朝ごはん」



2/2(土)の午後、シンポジウム開催に先がけ、スノーシュー体験会を行います。参加可能な方は、ぜひ、ご参加ください。



- 服装
- 持ち物
- 参加費

服装
冬の活動ができる服装（スキーウェア・帽子・手袋 等）
*シンポジウムも動きやすい服装で構いません。

持ち物
リュックサック、水分、サングラスやゴーグル、タオル、替えの靴下 等
*前泊を希望される方は、宿泊に必要な物をご準備ください。

参加費
無料 ※以下に該当する場合、別途料金がかかります。
☆食堂バイキング利用（朝食470円、昼食520円、夕食650円）
☆情報交換会に参加（3,500円）

13:45	14:00	15:30	16:00	17:00	18:30	20:00
2/2 (金)	受付	スノーシュー体験会	振返り・閉会	受付	入室・入浴	情報交換会 講師の先生方を囲んで、前泊者の皆さんと情報交換をします。

9:00	9:20	9:30	11:40	12:10	13:10	15:40	15:45
2/3 (土)	受付	開会	シンポジウム	事業紹介	昼食・休憩	“雪の妙高”で幼児期の遊び体験 前半 13:10~14:10 後半 14:30~15:30	閉会

“雪の妙高”で幼児期の遊び体験について（①~③のうち、2つのプログラムを体験します）		
①深雪体験	②雪の森・雪像づくり	③リズムアンサンブルワークショップ
2メートルを超えるフカフカの雪の森に入ります。歩いたり、滑ったり、木に登ったり、動物の足跡を探したり…。ワクワク、ドキドキの非日常の世界へあなたをご招待。	「かまくらの中にみんなで入りたい。」 「雪のイスとテーブルでおしゃべりしたい。」子供たちが抱く、こんな夢を、参加者みんなで叶えます。	ミュージシャンで音楽教育プロデューサー「MASAKing」を講師に迎え、ipadや電子楽器を活用して、リズム遊びやアンサンブルを行います。楽器の技能は一切必要ありません。

国立妙高青少年自然の家 FAX 0255-82-4325 〆切 1月22日
「改訂幼稚園教育要領・保育所保育指針等解説シンポジウム」参加申込書

ふりがな 氏名	男・女		所属		
住所	〒 —		電話番号		
参加態様 (○をお付けください)	2/2 (金)	スノーシュー体験	情報交換会	宿泊	上記①~③のうち、希望するプログラムを選んで、番号を記入ください。
		参加・不参加	参加・不参加	する・しない	
	2/3 (土)	朝食の注文	シンポジウム	昼食の注文	“雪の妙高”で幼児期の遊び体験
		する・しない	参加・不参加	する・しない	前半 () 後半 ()
交通手段	関山駅への迎えを希望する方は、以下の中で希望される「関山駅到着時刻」をお選びください。 【直江津 方面から】 ① 2日 13:25着 () ② 2日 16:28着 () ③ 3日 8:27着 () 【妙高高原方面から】 ① 2日 13:09着 () ② 2日 16:10着 () ③ 3日 8:10着 ()				